ノリ養殖環境速報 KH-07-04 (播磨灘)

2025年12月1日 調査 2025年12月3日 発行

【概況と今後の動向見込み】

表層DIN濃度は東部海域で概ね3~4 μ mol/L、西部海域で概ね0.2~2 μ mol/Lで推移しています。大型 珪藻のコスキノディスクス ワイレシーは減少しています。今後の海域の栄養塩濃度は現状維持か上昇 傾向と考えられます。

・兵庫県の情報:https://www.hyogo-suigi.jp/ka/

・岡山県の情報:https://www.pref.okayama.jp/page/966382.html

・香川県の情報: https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/joho/din/din.html

【次回】 2025年12月12日発行予定

【参考】栄養塩の単位

 $\mu \text{ mol/L} = \mu \text{ g} \cdot \text{at/L} = \mu \text{ M}$

【表層水温(℃)】

白浜以西: $15.8 \sim 16.6$,家島諸島周辺: $17.2 \sim 18.8$,江井ヶ島・高砂周辺: $16.8 \sim 18.2$,明石海峡付近・西浦: $18.2 \sim 18.8$,鹿ノ瀬周辺: $18.0 \sim 18.6$







